

令和7年度いわて若者チャレンジ補助 企画提案書

募集要項2に規定する応募団体の資格を有する団体であることを宣誓し、企画提案書を提出します。

※□は該当するものをチェックまたは塗りつぶしてください

事業名		〇〇村まるごと活性化プロジェクト	
該当分野 (複数選択可)		<input type="checkbox"/> 震災復興 <input type="checkbox"/> 女性の活躍 <input type="checkbox"/> 世代間の交流 <input type="checkbox"/> 地域コミュニティの活性化 <input type="checkbox"/> 岩手県への愛着の醸成 <input type="checkbox"/> その他地域づくり一般	<input type="checkbox"/> 若者間の交流 <input type="checkbox"/> ジェンダーギャップの解消 <input checked="" type="checkbox"/> 地域経済の活性化 <input type="checkbox"/> 岩手県への定住・交流の促進 <input type="checkbox"/> 文化・芸術の振興や伝統の継承
事業費	総事業費	500,000 円	
	うち補助希望額	300,000 円	

申請者 【団体概要】	団体名		〇〇〇〇〇〇 団体の法人格 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	地 所 在	郵便番号	〇〇〇-〇〇〇〇		
		住所	〇〇市〇〇町〇-〇-〇		
	代 表 者	役職名	代表		
		ふりがな 氏 名	いわて たろう 岩手 太郎		
	活動開始日時		昭和・ <u>平成</u> ・令和〇〇年〇月から		
	主な活動地域		〇〇村		
	活動目的		若者のアイデアを活かしたまちづくり活動の実践により地域を活性化すること。		
	活動実績 <small>(団体の活動実績が1年に満たない場合は、団体構成員の活動概要を記載してください。)</small>		〇〇村内〇〇地区での歩道への花の植栽活動(平成〇年～) 〇〇〇〇(イベント)に参加し、〇〇鍋のPR活動(平成〇年) 若者コンサートイベント「〇〇〇〇」の開催(平成〇年)		
	過去3年間の補助等実績 <small>(国、県、市町村、団体等からの補助や助成を受けた事業内容及び金額を記載してください)</small>		〇〇〇〇財団助成 200,000 円 〇〇市〇〇〇〇補助事業 100,000 円		
連絡先	担 当 者	役職名	(正担当) 副代表	(副担当) 会員	
		ふりがな 氏 名	いわて はなこ 岩手 花子	もりおか たろう 盛岡 太郎	
	通 知 等 送 付 先	郵便番号	〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇〇-〇〇〇〇	
		住 所	〇〇村〇〇字〇-〇-〇	〇〇村〇〇字〇-〇-〇	
		電話番号 <small>(日中に連絡可能な電話番号を記入してください。)</small>	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
		FAX 番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
メールアドレス <small>(確実に連絡可能なメールアドレスを記入してください。)</small>	〇〇〇@〇〇〇.〇〇〇.jp	〇〇〇@〇〇〇.〇〇〇.jp			
公開プレゼン審査会参加の可否		<input type="checkbox"/> 現地参加 <input type="checkbox"/> オンライン参加 <input type="checkbox"/> 不参加 <input type="checkbox"/> 未定			

以下の添付書類とともに提出します。

- 事業計画書(様式第2号)                      ■最新の団体構成員名簿(住所・年齢が記載されているもの)
- 収支予算書(様式第3号)                    ■団体の定款・規約・会則等
- その他参考となる資料(団体の紹介)(必要に応じてA4判3枚まで)

## 令和7年度いわて若者チャレンジ補助 事業計画書

団体名 ○○○○○○

1 事業名	○○村まるごと活性化プロジェクト
2 実施期間	令和○年○月○日から令和○年○月○日まで
3 事業目的	<p>・事業により解決できる地域の課題、活性化の内容 <span style="float:right">〈審査ポイント①〉</span></p> <p>○○村にある○○商店街は○年の歴史を持つ商店街であり、地域のシンボルとなっているが、他の商店街と差別化できる特徴等がなく、現在のところ知名度は高いとはいえない状況にある。</p> <p>そこで、村内の△△商店街と協力し、若者のアイデアによる商店街のイメージアップ事業を行い、商店街と地域の活性化を推進し、県内外からの観光客の増加に繋げていく。</p>
4 事業内容	<p>・事業の具体的な内容（どのような事業を、誰を対象に、どう行うか） <span style="float:right">〈審査ポイント①③〉</span></p> <p>①先進事例の調査</p> <p>○○県××商店街にお出でいただき、意見交換する。</p> <p>②商店紹介マップの作成</p> <p>サインボードと連動したガイドマップを作成し、○○駅、観光案内所で配布する。</p> <p>③オープニングイベントの開催</p> <p>サインボードの完成を記念し、商店街をPRするオープニングイベントを開催する。</p> <p>(サインボードを題材にしたクイズ大会、郷土料理○○鍋の無料ふるまい)</p>
	<p>・事業の実施スケジュール <span style="float:right">〈審査ポイント③〉</span></p> <p>○月 △△商店街との打合せ</p> <p>○月 先進事例調査</p> <p>○月 商店紹介マップ作成</p> <p>○月 オープニングイベントの開催</p>
	<p>・事業のポイント（独創性・先進性など） <span style="float:right">〈審査ポイント②〉</span></p> <p>商店紹介マップを作成し、村内の商店街を一体としてアピールする小冊子作りは県内初めての取り組みである。</p>
	<p>・事業の実施体制（責任者、担当者、協力者等） <span style="float:right">〈審査ポイント③〉</span></p> <p>責任者 代表 岩手 太郎</p> <p>担当者 副代表 岩手 花子</p> <p>協力者 ○○商店街 会長 若者 次郎</p>
5 事業目標	<p>・事業の目標設定 <span style="float:right">〈審査ポイント③〉</span></p> <p>オープニングイベント参加者 ○○人</p>
6 事業終了後の展開	<p>・事業の将来に向けた展望 <span style="float:right">〈審査ポイント④〉</span></p> <p>PRイベントを継続開催し、地域を代表するイベントとして展開していく。</p> <p>先進地である××商店街との交流を継続し、相互訪問を行うなど、地域間の交流にも繋げていく。</p>
7 採択後の伴走支援	<p>希望する支援内容（具体的に記載願います。）</p> <p>オープニングイベントの効果的な周知・宣伝の方法</p> <p>商店をはじめとした地域への協力等の進め方</p>

※文字サイズは10ポイント以上とし、2ページ以内としてください。

(様式第3号)

令和7年度いわて若者チャレンジ補助 収支予算書

団体名 ○○○○○○

1 収入の部

(単位:円)

区分	予算額	内 訳
県補助額	300,000	
当該事業による収入		
その他収入	100,000	○○及び△△商店街からの協賛金
自己資金	100,000	
計	500,000	

2 支出の部

(単位:円)

区分	予算額	内 訳
① 人件費	50,000	オープニングイベントアルバイト賃金 @5,000円×10名=50,000円 ※人件費は補助総額の3割以内
② 謝金	20,000	意見交換謝礼 20,000円 (意見交換予定○○○○氏) ※一人当たり10万円以内
③ 旅費	50,000	オープニングイベント連絡調整旅費 50,000円
④ 印刷製本費	230,000	商店紹介マップ作成(2000部) 200,000円 オープニングイベントチラシ印刷 30,000円
⑤ 消耗品・材料購入費	50,000	オープニングイベントクイズ大会景品 @300円×150個=45,000円 オープニングイベント箸・カップ等 消耗品 5,000円
⑥ 通信運搬費	770	郵便切手 @110円×2枚 220円 振込手数料 550円
⑦ 委託費	0	
⑧ 保険料	1,000	ボランティア保険 1,000円
⑨ 使用料	100,000	オープニングイベント用物品 レンタル料 (テント・机・椅子・鍋用ガス等一式) 100,000円
⑩ その他	0	
計	501,770	

(注) 2の区分は、募集要項5(「補助対象経費」により記入してください。)

※ 価格の参考となる資料(見積書・カタログ等)を必ず添付してください。

〇〇〇会規約

(名称及び事務所)

第 条 この会は、〇〇〇と称し、事務所は〇〇市〇〇丁目〇番〇号に置く。

(目的)

第 条 この会は、〇〇〇に関する活動を行い、〇〇〇に寄与することを目的とする。

(活動)

第 条 この会は、前条の目的を達成するために、次の〇〇〇活動を実施する。

(1) 〇〇〇

(2) 〇〇〇

(会員)

第 条 この会の会員は、次の〇種類とする。

(1) 正会員は、この会の目的に賛同し入会した者とする。

(2) 賛助会員は、この会の事業を賛助するために入会した者とする。

(会費)

第 条 会員は、以下に定める会費を納入しなければならない。

(1) 正会員 〇〇〇円

(2) 賛助会員 〇〇〇円

(退会)

第 条 会員は、退会届を提出し任意に退会することができる。

(役員)

第 条 この会に次の役員を置く。役員は総会において選出する。

(1) 会 長：会を代表し、その活動を総理する。

(2) 副会長：会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

(3) 監査役：会の活動状況及び会計について監査を行う。

(総会)

第 条 この会の総会は、正会員を持って構成し、年に〇回開催するものとする。ただし、必要があるときは臨時に開催できるものとする。

2 総会は、正会員の過半数の出席がなければ、開催することができない。

3 総会の議事は、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(事業年度)

第 条 この会の事業年度は、毎年〇月〇日に始まり、翌年〇月〇日に終わる。

(委任)

第 条 この規約に定めのない事項は、総会の決議を経て、会長が別に定める。

附 則

この会則は、〇〇年〇月〇日から施行する。

## 〇〇〇 会員名簿

役職名	氏 名	職業・住所等 (※)	備考 (年齢)
会 長			
副会長			
監査役			
会 員			
会 員			
〃			
賛助会員			
〃			
〃			
〃			
〃			

※年齢及び住所は、応募団体資格の確認をするため記載が必要です。職業の記載は任意です。  
既存の名簿に年齢及び住所を記載したものでも構いません。